

報告日 令和7年12月5日  
報告回次 1回目

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	湯沢市			代表者名	市長 佐藤 一夫
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	ふるさと未来創造部まちづくり協働課	連絡先電話番号	0183-56-8386
担当者役職	主事	担当者氏名	阿部 花音	連絡先E-mail	
住所	012-8501 秋田県湯沢市佐竹町1番1号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	官民連携推進事業（シェアリングエコノミー推進）					
概要	シェアリングエコノミーの基礎知識を学び、活用事例を通じて地域課題の解決や財政負担の軽減、事務効率化への可能性を探る。講義を通じて、参加者が自らの業務に応用できる視点を養う。							
支援を求める分野	シェアリングエコノミー							

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月5日	事前打合せ(オンライン)	9時30分	10時00分	
				活動時間（分）	30
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中村 涼子
評価	大変良い
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	研修実施に向けて、資料作成の方向性や研修の目的を確認し、効率よく進行できたため。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	1人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
		人数	1	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	ただシェアリングエコノミーに対しての理解度を向上させるだけでなく、課題解決のために活用したり、そういう視点を養うために、どのような事例を紹介すればよいのか、どのような知識や経験を重ねていけばよいのかがわからない。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・研修内容の見直しをしたい。 ・研修を実施するにあたり、方向性の擦り合わせをしたい。
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	研修で講師が講話のみする研修内容ではなく、講話とワークショップを実施することで、より一層自分事に捉えることができる。

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講話のみの研修を考えていたが、ワークショップを組み込むようにする。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 研修内容の見直し
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生成AIについて、研修内で触れていただきたいが、本市の生成AIを活用できるかどうかの環境がわからないため、ガイドライン等があれば、共有してほしいとのこと。（後日送付）</li> <li>当日の行程について後日教共有</li> </ul>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>事前打ち合わせのため。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 1月30日研修実施に向けて、資料作成や計画を再構築していく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェアリングエコノミーの基本的な仕組みや事例を学び、理解を深める。</li> <li>地域課題の解決や行政の財政負担・事務負担の軽減にどのように活用できるかを考える。</li> <li>受講者自身が実務に活かせる視点を得る。</li> </ul>	

#### 5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  ○掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good\\_practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/)

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

